# みんなで割ろう"地域福祉の輪"

~ あたたかいご寄付ありがとうございました ~

寄託金品(令和3年1月~6月)寄託金品をお寄せくださった団体や個人の皆様(敬称略・順不同)

### 寄託金 計988,441円

- ●アップコン株式会社 ●高津第三地区民生委員児童委員協議会 ●森谷由起子
- ●東急リゾーツ&ステイ・石勝エクステリア共同事業体川崎国際生田緑地ゴルフ場
- ●佐藤晴枝 ●澤未知子 ●原芙美子(ほか 7 名)

### 寄託品

●橘第三地区民生委員児童委員協議会 ●内野さつき ●村田浩一 (ほか | 名)

# 高津区社会福祉協議会 令和3年度予算概要

(収入の部)	(支出の部)				
	金額(円)	(%)	事業名	金額(円)	(%)
会費収入	6,080,000	11.27	高津区支部運営事業	19,924,000	36.94
寄附金収入	2,251,000	4.17	企画広報事業	1,938,000	3.59
補助金·受託金収入	4,000,000	7.42	助成事業	6,021,000	11.16
事業収入	354,000	0.66	地域福祉活動事業	1,985,000	3.68
負担金収入	80,000	0.15	共同募金配分金事業	10,690,000	19.82
受取利息配当金収入	4,000	0.01	在宅福祉・ボランティア事業	1,731,000	3.21
その他の収入	28,000	0.05	生活福祉資金貸付事業	658,000	1.22
繰越金収入	27,213,000	50.46	日常生活自立支援事業	193,000	0.36
前期末支払資金残高	13,919,000	25.81	指定管理事業	9,086,000	16.85
収入合計	53,929,000		その他の事業	1,703,000	3.16
			支出合計	53,929,000	

# 第49回 高津区敬老会

日時 令和3年9月11日(土) 13:30~ 会場 てくのかわさき 2階ホール

内容 第一部 式典

- ・満90歳及び満91歳の方へのお祝い品の贈呈
- ・老人福祉功労者の表彰

第二部 アトラクション

・川崎の歌姫 桜井 純恵さんの歌謡ショー ※今回は、コロナウイルス感染症対策のため、 参加者を90歳・91歳のお祝いの方と表彰者 の方に限らせていただきます。一般の方の ご来場は出来ません。

# 赤い羽根共同募金 にご協力ください!

今年も10月1日より全国一斉に共同募金運動が 実施されますので、何とぞご協力くださいますよう お願いいたします。

皆様からご協力いただいた募金は、県内の高齢者や障がい者、子どもたちのための施設、団体、ならびに区内の地域作業所や在宅福祉サービス団体、社会福祉協議会等に配分され、地域福祉推進のために利用されます。

共同募金期間中は、川崎フロンターレ公式マスコット「ふろん太くん」バッジをはじめ、神奈川県共同募金会

デザインのピンバッチやクオカードを福祉パルたかつで取り 扱っております。

(なくなり次第終了)

編集委員 横沢 かつ子 足立良雄 山本美代子 坂本京子 川邊清三 (順不同)

この広報誌は共同募金の分配金で作成されています。



# 高津区の福祉 一番望の泉

# 第53号

令和3年9月1日



(社協の会章)

### 発 行 川崎市高津区社会福祉協議会

川崎市高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階 福祉パルたかつ内 TEL 044-812-5500 FAX 044-812-3549

https://takatsuku-shakyo.jp/ E-MAIL:info@takatsukushakyo.com

発行人冨田 誠

編 集 人 おあしす編集委員会

# 自治会長から見た 高津区社会福祉協議会

### 末長南自治会 会長 池田 一朗

末長南自治会の設立は昭和61年で、今年で35年になります。

加入世帯数は390世帯の小さな町会です。御 多分にもれず他町会と同様役員の人選に苦慮し ており、兼職もあり運営は大変です。

民生委員児童委員もここ数年1名欠員のままで、多方面にご迷惑をお掛けしており、心苦しく想っております。

しかし、社会福祉の観点から申しますと、当町会の役員は非常に協力的で、域内に「こども文化センター」「障害者施設『くさぶえの家』」等もあることから、そちらにも助力を惜しまず務めております。

一昨年には民生委員さん主導のもと、「老人 会」も発足して活動しております。

また、災害時の避難所となる「末長小学校」も あり、そちらの運営にも積極的に参加しておりま す。



私も社会福祉協議会(以下、社協)の賛助会 員となってから約40年、様々な事業に協力して まいりました。

ここ数年コロナの影響で諸団体の事業が中 止を余儀なくされており、社協も職員をはじめ 民生委員の方々も苦慮されているのでは?と 思っております。

そんななか、社協は年間を通して行っている 事業では、地域の住民の協力を得られるよう、 また住民も何かと協力できるようPRに務めて いただきたいと思います。

これからも社協のスタッフ皆様の活躍と感謝 を心からお祈り申し上げます。



### テントラ音頭お披露目会を開催しました!

## 「テントラ音頭」で健康増進と地域のつながりづくりをPR

去る5月19日にすくらむ21ホールにおいて、鈴木哲朗区長をはじめ、町内会・自治会、地区社協の関係者の参加を得て、新たに制作したテントラ音頭のお披露目会を開催しました。また、6月~7月にかけて老人いこいの家を会場にして音頭の踊り方の講習会を開催しました。本会では、これまで「おたっしゃ10のトライ推進事業」(健康運動の推進)として、健康十訓(いつまでも元気に健康に暮らすための10か条)を定め、オリジナルテーマソング「テントラちゃんは行く」と「僕たちのうた」にあわせた健康体操の普及に努めるとともに、健康増進の取り組みを通じて、地域住民のつながりの輪を広げ、地域の助け合い支え合いの地域づくりを進めるための支援に取り組んで来ました。「テントラ音頭」は、こうした取り組みをさらにPRして行くことを目的に、地域に根ざした音頭として、地域のお祭りや盆踊りなどの機会に多くの方に楽しんで踊っていただける音頭として誕生しました。区社協では、今後も健康体操やテントラ音頭を通じて、高津区の健康寿命日本一を目指して、区民の健康増進と助け合い支え合いの地域づくりを推進して行きます。







テントラ音頭お披露目会

踊り方の講習会(くじいこいの家にて)

「テントラ音頭」は本会のホームページで公開しています(<a href="https://takatsuku-shakyo.jp/">https://takatsuku-shakyo.jp/</a>)。踊り方を覚えて多くの方に踊っていただけますと幸いです。

### 高津区主任児童委員部会

# 子育でかロン・なかよしれーム を始めました!

昨年はコロナウイルス感染症の影響で多くの子育 てイベントやサロンが中止になりました。コロナ禍で も私たち主任児童委員に出来ることを考え、子育て サロンを今年の5月から始めることにしました。お友 達作りや情報交換など交流の場として開催していま す。

|歳未満の初めてのお子さまとその保護者を対象に、毎月|回、てくのかわさき5階和室、定員5組で開催しています。ご参加ぜひお待ちしています!ご興味のある方は、区社協ホームページをご確認ください。



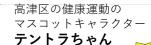
### (地域福祉懇談会報告会)

# 区社協・地区社協研修会を開催しました

去る7月21日にてくのかわさきホールにおいて、区社協、地区社協、区役所の関係者82名が参加して区社協・地区社協研修会を開催しました。研修会は、テーマを「区民がともに支え合える安心して暮らせるまち高津の実現~人生100年時代の迎え方、地域福祉懇談会の報告~」とし、人生100年時代の迎え方について東海大学特任准教授の後藤純先生に講演をしていただき、平成30年度と令和元年度に開催した地域福祉懇談会とその後懇談会を通じて立ち上がった地域活動の取り組み状況の報告を行いました。地域福祉懇談会は地域包括ケアシステムにおける「互助」及び「自助」の取り組みを効果的に進めるため、地域の課題や地域資源などの情報を住民同士で共有し、課題解決に向けた住民主体の取り組みを考えて行くことを目的に高津第三地区社協(平成30年度開催)、高津第二地区社協及び高津第一地区社協(令和元年度開催)のエリアにおいて住民に参加を呼びかけて開催したものです。研修会では、懇談会終了後、懇談会の参加者を中心に立ち上げた高津第三地区社協エリアの「人生100年会」、高津第二地区社協エリア下作延地区の「子育てサロンinしもさくのべ」、高津第一地区社協エリア溝口地区の高齢者サロン「たかつの縁側」のそれぞれの活動状況が報告されました。













# 寄付金による食料支援を実施しました

高津第三地区民児協から区社協に寄せられた寄付金を基に、新型コロナウイルスの影響などで収入が減少するなどして日々の食事に困る区内在住者に対して、区民児協、主任児童委員部会、区社協の共催による食料支援を行いました。

食料品の内容は、お米、レトルト食品、インスタント食品、乾麺、缶詰、菓子などの食料品をはじめ、食品以外にも高津養護学校の生徒や主任児童委員が手作りしたマスク、トイレットペーパー、ベビーフード、おむつ、女性用生理用品などを希望者に配布しました。配布当日は、区内の民生委員児童委員並びに主任児童委員の協力により実施しました。支援を受けられた方は、高齢者の方や障害をお持ちの方、子育て中のひとり親世帯の方、失業中の若者など様々で、区内には日々の食事に困る方が多数潜在している状況がうかがえ、食料支援の必要性があることがわかりました。

	日付	配布人数
第1回	4月28日 (水)	62名
第2回	6月26日(土)	78名

(第3回目は8月28日(土)に実施)



準備の様子



配布した食料